

## 海上自衛隊潜水医学実験隊を見学



令和4年9月30日（金）、神奈川地方協力本部は、自衛隊への入隊を検討している5名を海上自衛隊潜水医学実験隊へ招待しました。研修の目的は、海上自衛隊の潜水部隊に対する理解と認識を深めるとともに、見学者の入隊意欲向上をはかるためのものです。

潜水医学実験隊は、潜水に関する医学や心理学及び人間工学を研究する機関であり、深海で遭難した潜水艦から乗員を救出する任務を担う潜水士を養成しているところでもあります。初めに会議室において、企画室長より海上自衛隊及び潜水医学実験隊の概要説明を受けました。参加者は、目を輝かせながら真剣に聞き入り、質疑応答では、「加圧や減圧する時間はどのくらいですか？」等と積極的に質問をしていました。説明後は、恒温水槽と深海潜水訓練棟及び高気圧酸素治療棟の施設見学を行いました。参加者からは「より海上自衛隊に興味を持ちました」などと、嬉しい感想が聞かれました。

神奈川地方協力本部は、「今後も自衛隊の活動を広く理解してもらうために、基地見学など積極的な広報活動を実施していきたい」と考えています。



## 寒川町産業まつりに自衛隊のイベントブース出展



自衛隊神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長・原 巖2等陸尉）は、11月20日（日）、さむかわ中央公園で3年ぶりに開催された『第38回寒川町産業まつり』に参加し、イベントブースを出展しました。

当日は、制服を試着しての記念撮影や車両を展示して運転台へ乗車体験を行い、老若男女を問わず来場された方々は、非常に楽しんでいました。また、アンケートをしていただいた方に、自衛隊グッズが当たるくじ引きを行い、行列ができるほどの盛況ぶりでした。

今回、ブースを出展するにあたり、様々な方々からご支援を受けました。

まず、寒川町の町民安全課とテントを共同使用させていただき、自衛官募集相談員からは、制服試着の補助や、後日SNSによる自衛隊ブースの状況を情報発信していただきました。

藤沢募集案内所は、様々な方々からのご支援の上に成り立っていることに感謝するとともに、担当地区に自衛隊施設等がないことから、あなたが見た初めての自衛官になれるよう各種イベント等には積極的に参加をしていきます。